

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 8 月 30 日 (2007.8.30)

【公表番号】特表 2007-503910 (P2007-503910A)

【公表日】平成 19 年 3 月 1 日 (2007.3.1)

【年通号数】公開・登録公報 2007-008

【出願番号】特願 2006-525322 (P2006-525322)

【国際特許分類】

A 6 1 N 1/05 (2006.01)

A 6 1 N 1/39 (2006.01)

A 6 1 B 5/0408 (2006.01)

【F I】

A 6 1 N 1/05

A 6 1 N 1/39

A 6 1 B 5/04 3 0 0 W

A 6 1 B 5/04 3 0 0 Y

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 7 月 12 日 (2007.7.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

導電媒質と接触する導体を含んでなる生体用電極であって、前記導体が、銀の活性源を含んでなる導電性表面を含んでなり、かつ前記導電媒質が、硫黄、セレンおよびテルルよりなる群から選択される少なくとも 1 個の原子を含むペルオキシド掃去剤と関係し、前記ペルオキシド掃去剤が、メチオニン、チオジプロピオン酸およびチオジプロピオン酸ジラウリル及びそれらの混合物よりなる群から選択されるものである、生体用電極。